


豊崎中学校

所在地	〒531-0074 北区本庄東3-4-8	
電話番号	06-6371-7452	
校長名	松田 光平	
URL	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j512005	

教育目標

【校訓】
希望・努力・友情・自律

【学校教育目標】
人間尊重の精神を基盤とし、多様な価値観をもつ人々と協働しながら持続可能な未来を切り拓く力を育成する

【めざすこども像】
・自ら課題を見つけ、考え、判断して主体的に行動することも育てる
・心身を鍛え、あきらめずにやり抜くことも育てる
・お互いの違いを理解し、尊重しあうことも育てる

【めざす教師像】
・範を示す
・学びの姿勢を止めない
・めざす像の実現に向け、力を合わせる

【めざす学校像】
さまざまな機関と連携し、組織力ですべての子どもの能力を伸ばす

【具体的項目】
○安全で安心できる学校、教育環境の実現
○人権教育を尊重する教育の推進
○不登校生徒に対し、状況に応じた多様な支援
○一人ひとりのニーズに応じた支援の工夫
○「主体的・対話的で深い学び」の推進
○教科横断した学習の推進
○健康や体力を保持推進する力の育成
○国際社会において生き抜く力の育成
○キャリア教育の充実
○教職員の資質・能力の向上と学校組織力の向上
○「防災・減災教育」の推進
○道徳教育の推進
○地域に開かれた学校づくり
○授業力向上の取組
○自主学習習慣の確立
○一人一台PCを活用した教育の推進
○情報の共有化の徹底
○大学連携の推進
○学校図書館の活性化
○教育環境の整備

沿革

昭和24年	4月	大阪市立大淀第2中学校として創設
	5月	大阪市立豊崎中学校と改称
昭和32年	3月	文部大臣(当時)より表彰
昭和35年	12月	講堂兼体育館竣工
昭和54年	6月	創立30周年並校舍増築落成記念式典
昭和57年	4月	新豊崎中学校、分離独立
	5月	豊崎市民レクリエーションセンター開所
昭和60年	4月	「帰国した子どもの教育センター」創立
平成 3年	12月	格技室竣工
平成 6年	3月	体育館竣工
平成 7年	3月	西校舎、プール竣工
平成10年	2月	クラブハウス設置
	12月	創立50周年記念式典
平成17年	7月	学校耐震改修工事
平成18年	9月	エレベーター設置
平成21年	10月	創立60周年記念式典
平成23年	1月	太陽光発電パネル西館屋上設置
令和元年	11月	創立70周年記念式典
令和 2年	11月	各学年フロアにデジタルサイネージを設置
令和 3年	6月	体育館空調工事
令和 4年	8月	本館(南館)外壁改修工事着工
令和 5年	1月	本館(南館)外壁改修工事終了

学校運営に関する計画

■計画の概要
本校では、大阪市教育振興基本計画をふまえ、「安全・安心な教育の推進」「未来を切り拓く学力・体力の向上」「学びを支える教育環境の充実」の視点において、各数値目標を設定しています。

■中間目標及び年度目標(※中学校HPより一部抜粋)
【安全・安心な教育の推進】
・年度末の校内調査における「学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合70%以上を維持する。



【未来を切り拓く学力・体力の向上】
・年度末の校内調査における「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う」に対する肯定的回答の割合80%以上を維持する。

【学びを支える教育環境の充実】
・学習者用端末を使用した授業を、週3回実施する。

令和4年度全国学力・学習状況調査の結果

国語	数学	理科
72	53	54

平均正答率(%)

■結果の概要
【国語】
平均正答率の比較において、大阪市とは6ポイント、全国とは3ポイント上回る結果を得ることができた。
無解答率の比較においては、大阪市とは2.2ポイント、全国とは1ポイント低い結果を得ることができた。

【数学】
平均正答率の比較において、大阪市とは3ポイント、全国とは1.9ポイント上回る結果を得ることができた。
無解答率の比較においては、大阪市とは5.6ポイント、全国とは4.2ポイント低い結果を得ることができた。

【理科】
平均正答率の比較において、大阪市とは8ポイント、全国とは4.7ポイント上回る結果を得ることができた。
無解答率の比較においては、大阪市とは1.6ポイント、全国とは0.6ポイント低い結果を得ることができた。

■取組の成果と課題
平均正答率及び無解答率は、大阪市・全国と比較してよい結果を得ることができました。これは、授業担当者が、教育センター等の研修を受けて授業改善を図っていることはもちろんですが、学校全体での取組みである「規則正しい生活習慣を身につけること」や「朝読書」などによって、生徒が落ち着いた雰囲気の中で授業に臨んでいることも大きいと考えられます。

加えて、「誰一人取り残さない学力の向上」をめざし、学力向上支援サポーター等の人材資源を活用し、すべての授業において、生徒を複数名で指導・支援できる体制を整えることができていることも成果をあげることにつながっていると考えられます。

今後、生徒はもとより保護者・地域との対話をととして、さまざまな課題に柔軟に対応しながら、学校・地域が一体となって取り組み、今のよい状態を維持しながら、さらに向上していくために改善していくことが課題です。

令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(m)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点
男子	29.04	22.19	34.12	44.58	67.62	7.89	185.04	17.73	33.92
女子	22.33	16.12	40.27	42.45	40.03	9.21	151.61	9.88	37.55

■結果の概要
男女ともに、全国平均に届かなかった種目が多くあった。また、体力合計点も全国平均に届かなかった。

■取組の成果と課題
男女ともに、結果が全国平均に届かなかった種目が多くありましたが、同調査の生徒質問紙による「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対する肯定的回答は75.55%、「あなたにとって運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツは大切なものですか」に対する肯定的回答は78.35%と、どちらも70%を超える結果でした。これは、体育の授業を中心として、生徒の意欲・関心を引き出し、体を動かすことを楽しむことができるように工夫をしていることで得られた成果だといえます。

しかし、実技種目の結果と生徒質問紙の結果に差があることから、生徒の意欲・関心を高めることはできているが、それが運動能力の向上に結び付けられていないという現状であることがわかります。

今後は、体育の授業を中心として体育行事を充実させるとともに、さまざまな取組みによって生徒の意欲・関心をさらに引き出し、生徒がさらに積極的に参加することで運動能力の向上につながるように改善を行うことがこれからの課題です。

卒業後の進路 【過去3年間・卒業生総数193名】(令和4年度66名、令和3年度62名、令和2年度65名)

※過去3年間の進路先を五十音順に掲載しています。進学者数の3年間の累計が3名以上の場合、学校名の後ろに人数を明記しています。

【国公立】
旭(13)、芦間(4)、生野、池田(6)、市岡(3)、園芸、桜和(7)、大阪ビジネスフロンティア、大手前、春日丘、北千里、柴島(9)、高津、桜塚(9)、桜宮(5)、島根県立隠岐水産、清水谷、吹田、水都国際、住吉、千里、千里青雲、中央(4)、鶴見商業、天王寺(3)、刀根山、西、西野田工科(4)、阪南、東、東淀川(7)、都島工業(3)、桃谷、守口東(6)、淀川清流(4)、淀商業(4)

【私立等】
藍野、あべの翔学、岩見智翠館、英真学園、大阪(11)、大阪偕星学園、大阪学院大学(4)、大阪学芸(3)、大阪薫英女学院、大阪国際、大阪産業大学附属、大阪情報コンピュータ専修学校、大阪成蹊女子(3)、大阪つくば開成、大阪電気通信大学(6)、大阪夕陽丘学園(4)、神村学園、関西大倉、関西大学北陽、関西テレビ電気専門、クーク記念国際、興國、好文学園女子、四天王寺、常翔学園(3)、昇陽、信愛学院(4)、星翔、清明学院、相愛、第一学院、太成学院大学、天王寺学館、同志社香里、長尾谷梅田校、雲雀丘学園、八戸学院光星、北照、明德義塾、桃山学院、履正社、ルネサンス大阪、レコールバンタン、N

学校の特徴

各学年2クラスの小規模校。集団行動を基本に知・徳・体のバランスのとれた生徒の育成に取り組んでいます。落ち着いた中で教育活動が展開され、生徒会が中心となった自律した集団となっています。

部活動の活動報告

硬式テニス部 野球部 バスケットボール部 柔道部 吹奏楽部 美術部 家庭科部	男子、女子ともブロック大会、市大会に出場 市大会、ブロック大会に出場 男子、女子とも 市大会、ブロック大会に出場 市大会、ブロック大会に出場 各種地域行事出演 「第7回九谷ぬり絵コンテスト」準グランプリ受賞 「ホームソーイング小・中・高校生コンクール」優秀賞、努力賞、SDGs賞受賞
--	---

学校行事

4月	入学式	9月	文化発表会
5月	修学旅行(3年) 一泊移住(1年) 校外学習(2年)	11月	2年職場体験 地域合同防災訓練
6月	体育大会	3月	卒業式



一泊移住
(大阪市立信太山青少年野外活動センター)



修学旅行
(四国・広島方面)



体育大会

地域合同防災訓練

毎年11月の土曜授業で地域防災訓練を行っています。
地域活動協議会、区役所、消防署等たくさんの人たちに協力をいただいています。
AED、心肺蘇生法、救急措置・運搬、起震車での地震体験、簡易トイレなど多くのことを学びます。



標準服について

令和元年度から、標準服を変更しました。
スラックスとスカートが選択できます。

